

岩室小学校



岩室地域で酪農が発展してきたことを題材に、3年生は農業の今について学んでいます。実際に、乳牛牛舎の見学や、そこで生産された牛乳を使用してジェラートを作っている店を訪れました。

和納小学校



全児童がわなみ班という異学年のグループに分かれて「和納ふれあいウォークラリー」を行いました。班ごとに和納地域の行ってみたい場所を訪れ、体験や見学を楽しみました。児童は、地域の人とのふれあいを通して、和納の魅力を改めて学びました。

曾根小学校



地域の宝について学んでいる3年生を中心に、各学年の多くの児童が、地域の伝統行事西川まつりに関わりました。傘鉦の持ち手や山車の引き手など、さまざまな場面で活躍し、祭りを盛り上げました。

鎧郷小学校



学習発表会で各学年が地域の中で学んできたことを、保護者や地域の人に向けて発表しました。また、「代官太鼓鼓調」「越後傘ぼこ盆唄保存会」の皆さんによる演奏や踊りに触れ、地域に受け継がれてきた伝統を知る機会となりました。

升潟小学校



3、4年生は、地域の高齢者施設を定期的に訪れ、施設の人と一緒に野菜や花を育てたり、太鼓の演奏を聞いてもらいながら交流を深めています。この活動は、地域とのつながりを感じる体験となっています。

地域と学校

学校が元気に！地域が元気に！こどもが元気に！

パートナーシップ事業を紹介します！

第1集

本号で紹介のない学校は、次号(2月15日号)で紹介します！

潟東小学校



創立10周年を記念して、『潟っ子オリエンテーリング』を行いました。マスコットキャラクターのカーター君と『にしかんグー！』のかけ声でじゃんけん勝負など10種類のミッションに挑戦し、盛り上がりました。

中之口東小学校



5年生が米作りと米粉パン作りを体験しました。パン屋さんで協力してもらいながら、東小オリジナルの米粉パンを考え、実際に販売しました。米の消費を増やすために自分たちができていることを考える機会になりました。

本市では、学校が地域に開かれ地域と共に歩むことができるように地域のネットワークづくりや協働事業などを推進し、「学・社・民の融合」による学校教育を進めています。その中核となる取組が「地域と学校パートナーシップ事業」です。本事業では、区内全校に「地域教育コーディネーター」を配置し、地域と連携・協働したさまざまな活動に取り組んでいます。



社会教育施設 公民館 図書館 スポーツ施設 など

家庭 地域 企業

「融合」

地域教育コーディネーター 学校

地域教育コーディネーターとは？

学校を拠点として、学校と社会教育施設、地域を結び職員

図教育支援センター (☎0256-72-8560)

中之口西小学校



3年生は福祉学習の一環として、盲導犬ユーザーの話を聞き、ユニバーサルデザインについて理解を深めました。また、お年寄り体験から高齢者の気持ちを考えたり、地域の茶の間「呼びこい車」で交流を楽しみました。

岩室中学校



3年間を通して「地域探究」に取り組んでいます。2年生は職場体験を岩室地域で行い、岩室の特色や魅力を学びました。さまざまな分野の人と関わる中で、働くことの意義や社会の一員としての自覚を学ぶ機会になりました。

西川中学校



地域で活躍する15業種の人を講師に招き、2年生がキャリア教育授業をしました。地域の人の生き方に触れながら、自分自身の生き方や、将来の西川地域のあり方について考える機会になりました。

潟東中学校



3年生は地域の防災士と一緒に避難所体験をしました。防災用具の組立体験やローリングストックの説明を聞き、校内の備蓄品を確認しました。活動を通して、防災について考え、意識を高めることができました。

中之口中学校



中之口地域に関わりのある人を講師に招き、全生徒で生き方講演会を行いました。職業や仕事に対する考え方、その人が歩んできた道など、さまざまな経験を聞き、自分自身の将来について考える機会となりました。